



株式会社ジェイテクト

株主のみなさまへ

2020年3月期中間報告書

2019年4月1日から2019年9月30日まで

目次

株主のみなさまへ	1-2
連結決算ハイライト	1-2
地域別/事業別の概況	3-4
連結財務諸表	5-6
株式の状況/株価の推移	7
会社の概要	8
トピックス	9-10

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素より格別のご支援を賜り心より厚くお礼申し上げます。

当社は、日頃ご支援いただいている株主のみなさまのご期待に応えるべく、

全社一丸となり、持続的な成長に向けて取り組んでおります。

株主のみなさまにおかれましては、なにとぞ変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

企業理念

私たちジェイテクトは、
社会の信頼に応え、
モノづくりを通じて、
人々の幸福と豊かな社会づくりに
貢献します

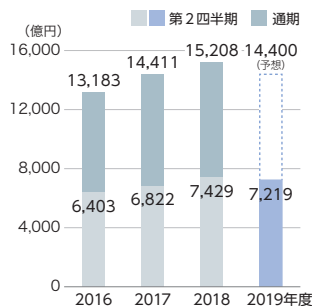
取締役社長

安形 哲夫

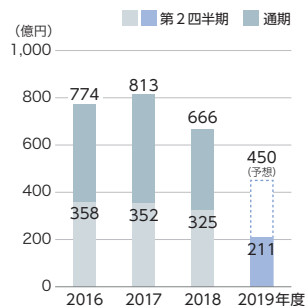


連結決算ハイライト

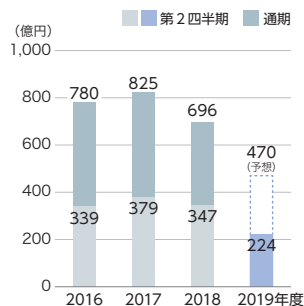
売上高



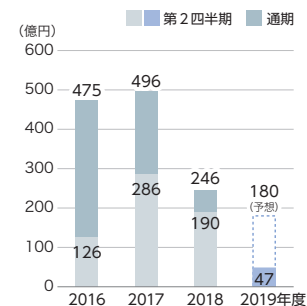
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益



2020年3月期上半期の営業概況について

当第2四半期累計期間における世界経済は、米中貿易摩擦の激化、英国のEU離脱を巡る不確実性や欧州の景気低迷を受け、製造業を中心に減速基調となりました。また、世界の自動車業界では、百年に一度と言われる大変革期に対応するために世界的な再編の動きが活発化するとともに、CASE対応強化に乗り出してきており、今後の慎重かつ迅速な対応が求められます。

日本経済も、世界経済の減速を受けて輸出企業を中心に弱含み、更には、消費税率引き上げによる消費減退の懸念など、引続き先行き不透明な状況にあります。

このような状況の中で、当社グループの当第2四半期累計期間の売上高は7,219億57百万円と前年同期に比べ209億61百万円(2.8%)の減収となりました。営業利益につきましては、211億85百万円と前年同期に比べ113億99百万円(35.0%)の減益、経常利益につきましては、224億48百万円と前年同期に比べ122億91百万円(35.4%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、47億9百万円と前年同期に比べ143億14百万円(75.2%)の減益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

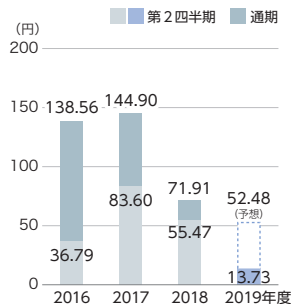
「機械器具部品」におきましては、日本や北米、中国を中心にベアリングの販売が大幅に減少したこと等により、売上高は6,401億62百万円と前年同期に比べ178億61百万円(2.7%)の減収となり、売上高減少の影響に加え、売価水準の低下や研究開発費の増加等により、営業利益は139億9百万円と前年同期に比べ105億71百万円(43.2%)の減益となりました。

「工作機械」におきましては、日本やアジアにおいて販売が減少したこと等により、売上高は817億95百万円と前年同期に比べ30億99百万円(3.7%)の減収となり、営業利益は66億44百万円と前年同期に比べ11億43百万円(14.7%)の減益となりました。

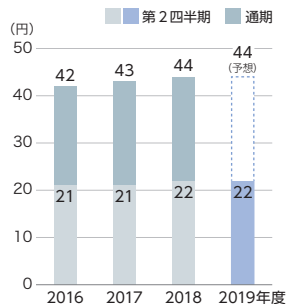
配当について

当期の中間配当金につきましては、1株につき22円とさせていただきます。

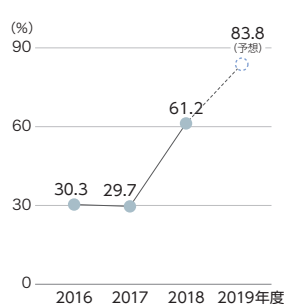
1株当たり当期(四半期)純利益



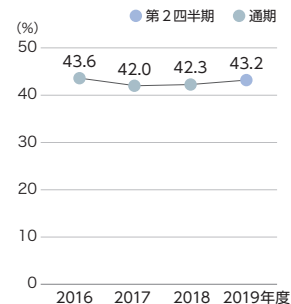
1株当たり配当金



配当性向

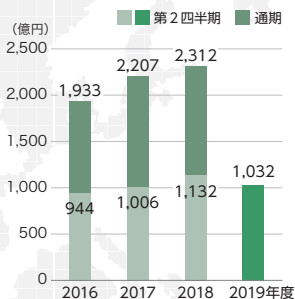


自己資本比率



地域別／事業別の概況

欧州



- 連結会社 28社
- 持分法適用会社 2社
- 従業員 7,905人

EUROPE

欧州

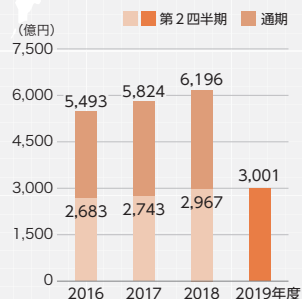
JAPAN

日本

ASIA

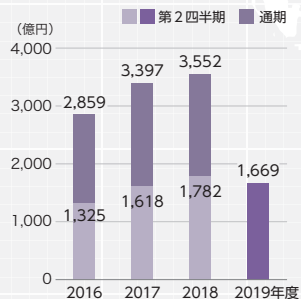
アジア(中国を含む)

日本



- 連結会社 37社
- 持分法適用会社 5社
- 従業員 19,681人

アジア・オセアニア・南米・その他



- 連結会社 67社
- 持分法適用会社 7社
- 従業員 15,278人

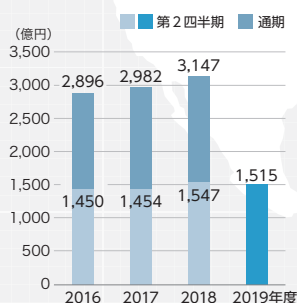
OCEANIA

オセアニア

NORTH AMERICA

北米

北米



- 連結会社 20社
- 持分法適用会社 2社
- 従業員 7,000人

SOUTH AMERICA

南米

TOYODA

工作機械・メカトロ事業 他

817億円

モノづくりの進化を支えるため、工作機械から製造ラインの効率化を提供しています。



Koyo

軸受(ベアリング)事業

1,940億円

エネルギーロスを低減する軸受(ベアリング)で、当社の培った省エネ技術をあらゆる産業に提供しています。

11.3%

JTEKT

ステアリング事業

3,696億円

当社のステアリングは世界シェアNo.1を誇り、世界中のお客様に愛用されています。

51.2%



駆動事業

765億円

4WD車やスポーツカーなどで使用されるトルセンLSD、ITCCは世界シェアNo.1を誇り、高度な走りを支えています。

10.6%

売上高合計
7,219億円

工作機械事業

機械器具部品事業

26.9%

連結財務諸表

連結貸借対照表

当第2四半期連結会計期間末
(2019年9月30日現在)

(単位 百万円)

科目	金額
資産の部	
流動資産	593,077
現金及び預金	116,104
受取手形及び売掛金	248,502
有価証券	7
たな卸資産	186,423
その他	42,808
貸倒引当金	△768
固定資産	615,032
有形固定資産	461,138
建物及び構築物	120,187
機械装置及び運搬具	213,186
その他	127,763
無形固定資産	32,954
投資その他の資産	120,939
資産合計	1,208,110

科目	金額
負債の部	
流動負債	367,422
支払手形及び買掛金	181,294
短期借入金	51,014
1年内返済予定の長期借入金	16,054
その他	119,058
固定負債	286,585
長期借入金	152,754
その他	133,830
負債合計	654,008
純資産の部	
株主資本	512,265
資本金	45,591
資本剰余金	107,246
利益剰余金	359,851
自己株式	△424
その他の包括利益累計額	9,500
その他有価証券評価差額金	35,970
為替換算調整勘定	△22,300
退職給付に係る調整累計額	△4,169
非支配株主持分	32,335
純資産合計	554,101
負債及び純資産合計	1,208,110

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

当第2四半期連結累計期間

(2019年4月1日から2019年9月30日まで)

(単位 百万円)

科目	金額
売上高	721,957
売上原価	613,724
売上総利益	108,232
販売費及び一般管理費	87,047
営業利益	21,185
営業外収益	5,573
営業外費用	4,311
経常利益	22,448
特別利益	580
特別損失	6,972
税金等調整前四半期純利益	16,056
法人税等	8,721
四半期純利益	7,334
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,624
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,709

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

当第2四半期連結累計期間

(2019年4月1日から2019年9月30日まで)

(単位 百万円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	26,244
投資活動によるキャッシュ・フロー	△41,407
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,813
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,911
現金及び現金同等物の増加額	△19,888
現金及び現金同等物の期首残高	132,471
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	255
現金及び現金同等物の四半期末残高	112,838

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

中間配当金について

2019年10月31日開催の当社取締役会において、2019年9月30日の最終の株主名簿に記録された株主もしくは登録株式質権者に対し、次のとおり中間配当を支払うことを決議いたしました。

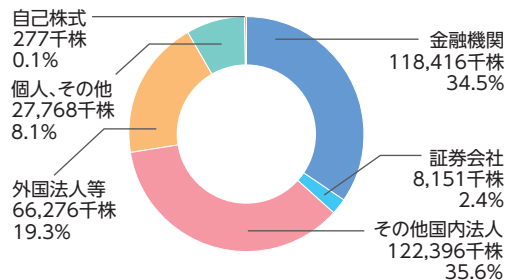
1. 中間配当金 1株につき22円
2. 効力発生日および支払開始日 2019年11月29日

株式の状況 (2019年9月30日現在)

- 1.株式の総数 発行可能株式総数 **1,200,000千株**
 発行済株式の総数 **343,286千株**
- 2.株主数 **23,250名**
- 3.大株主 (上位10名)

株主名	持株数(千株)
トヨタ自動車株式会社	77,235
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	32,265
株式会社デンソー	18,371
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	15,810
日本生命保険相互会社	11,125
株式会社豊田自動織機	7,813
三井住友信託銀行株式会社	7,635
株式会社りそな銀行	6,749
株式会社三井住友銀行	6,366
豊田通商株式会社	5,969

- 4.所有者別分布状況
 (発行済株式の総数に対する割合)



株価の推移



会社の概要

商号（社名） 株式会社ジェイテクト
JTEKT CORPORATION

本店所在地 大阪市中央区南船場三丁目5番8号

本社所在地 名古屋本社 名古屋市中村区名駅四丁目7番1号
大阪本社 大阪市中央区南船場三丁目5番8号

電話番号 名古屋本社 052-527-1900
大阪本社 06-6271-8451

資本金 45,591百万円 2019年9月30日現在

従業員数 49,864名 2019年9月30日現在（連結）
12,136名 2019年9月30日現在（単独）

取締役及び監査役

取締役社長 安形 哲夫

取締役副社長 貝嶋 博幸

専務取締役 山本 勝巳

常務取締役 松本 巧

常務取締役 佐野 眞琴

常務取締役 加藤 伸仁

常務取締役 松岡 浩史

常務取締役 牧野 一久

取締役 宮谷 孝夫*

取締役 岡本 巖*

取締役 内山田 竹志*

※社外取締役

常勤監査役 久米 敦

常勤監査役 竹中 弘

監査役 吉田 享司*

監査役 若林 宏之*

監査役 櫻井 由美子*

※社外監査役

執行役員

常務執行役員 島田 和典

常務執行役員 伊井 浩

常務執行役員 横田 邦彦

常務執行役員 瀬川 治彦

常務執行役員 山中 浩一

常務執行役員 中岡 靖統

常務執行役員 立石 修治

常務執行役員 上田 浩章

執行役員 鈴木 宣哉

執行役員 林田 一徳

執行役員 木村 勉

執行役員 Francis Fortin

執行役員 富田 尚之

執行役員 杉山 幸一

執行役員 岡松 献二

執行役員 藤澤 寛幸

執行役員 Michael Davidson

執行役員 山本 喜夫

執行役員 新家 俊明

執行役員 井土 雅裕

執行役員 末永 剛

執行役員 阪田 勝利

執行役員 近藤 剛史

執行役員 大友 直之

執行役員 四位 克也

執行役員 中村 泰啓

執行役員 永田 官士

執行役員 遠藤 博之

執行役員 茂木 仁

執行役員 石岡 賢一



商品・技術

新規事業 介護領域への参入

当社は、自立歩行支援を目的とした介護機器「J-Walker テクテック」を開発し、6月にカナダのトロントで開催された「Rehab week 2019」(世界のリハビリテーションに従事する関係者が一堂に会するイベント)と、9月に東京ビッグサイトで開催された「第46回国際福祉機器展(H.C.R. 2019)」にそれぞれ初出展しました。

「J-Walker テクテック」は、自立歩行が困難になってきた要介護者の歩行支援を促し、さらには自立度を向上することを目的に、トレーニング機能を保有することを特徴としています。



J-Walker テクテック

トレーニング機能 Training Function 特許出願中 (東京大学 中澤教授監修)

- POINT1** ボールウォーキング研究成果に基づく腕振り歩行で姿勢のよい歩行が可能
- POINT2** 歩行器と使用者が適切な距離を保てるように設定



歩行アシスト機能 Assist Function

ジェイテクトが自動車分野で培った安全技術で、安心して歩行が可能



商品・技術

電動ブレーキ用「非循環ボールねじ」の開発

当社は、電動キャリパブレーキ (EMB: Electro Mechanical Brake) への適用を想定した「非循環ボールねじ」を開発しました。EMBは、ディスクブレーキのピストンを押す駆動源を油圧から電動モータに変更したブレーキ方式で電気自動車やハイブリッド車等の電動車に適しており、車両の軽量化やCO₂排出削減に貢献します。

一般的にボールねじは、ボールを循環させる機構を有するために本体が大きくなりますが、「非循環ボールねじ」はボールとボールの間にバネを介在させることで循環機構をなくし、ボールねじの小型化を実現しました。



非循環ボールねじ



Plug and Play社とパートナーシップ契約を締結

当社は、米国シリコンバレーを本拠地に、グローバル・イノベーション・プラットフォームとして世界14か国30拠点以上で、世界的な大手企業とともにスタートアップ企業の支援・育成に取り組んでいるPlug and Play, LLCとパートナーシップ契約を締結しました。

自社の持つ既存技術と、ベンチャー企業などの有する優れた技術を掛け合わせて開発スピードを加速し、既存事業での技術革新や新規事業の創出に結びつけてまいります。



締結式の様子



モロッコ生産新拠点で開所式を実施

当社は、アフリカで初めてとなる生産拠点「JTEKT AUTOMOTIVE Morocco (JAMO)」の工場完成披露式典を開催しました。

欧州自動車メーカーの生産拡大が広がる北アフリカ市場の新たな供給戦略拠点として、これまで世界各地で培ってきた電動パワーステアリング(EPS)の生産に関する技術・知見を活かし、年間30万台の生産を目指して、競争力のあるEPSの供給を進めてまいります。



松岡常務による植樹の様子



式典の様子

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日
定時株主総会	6月
株主確定基準日	(1)定時株主総会・期末配当金 3月31日 (2)中間配当金 9月30日 その他必要のあるときは、あらかじめ公告して基準日を定めます。
公告の方法	当社のホームページに掲載いたします。 https://www.jtekt.co.jp/ir/notification_h.html
上場証券取引所	東京、名古屋
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(インターネットホームページURL)	https://www.smtb.jp/personal/agency/index.html

お知らせ

住所変更、単元未満株式の買取請求・買増請求、配当金の受取方法のご指定等のお届出及びご照会について

- **株券電子化前に、証券会社等に口座をお持ちでなく、特別口座が開設された株主様**
上記の特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- **証券会社等に口座をお持ちである株主様**
お取引先の証券会社等にお申出ください。

未払配当金のお届出及びご照会について

上記の株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株式等に関するマイナンバーお届けのご案内

市町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きで必要となりますので、お取引の証券会社等へお届出ください。



<https://www.jtekt.co.jp>

